

科目名	科学技術英語		英文表記	English for Science and Technology		2015年2月24日				
科目コード	4005									
教員名:飯島淑江 技術職員名:-						作成				
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間		
全学科			4年	必	学修	2単位	演習	前期		
科目目標	Content and Language Integrated Learning (CLIL/ 内容言語統一型学習法)に基づいて、科学技術に関する内容(物理、数学、化学、生物、IT等)を、英語を通して学ぶことによって、包括的な英語力の習得を図る。									
総合評価	授業内課題(10%) + 課題(20%) + 期末試験(50%) + Presentations(原稿10% + 発表10%=20%) = 計100% ※学年末評価は、60%以上を合格とする。									
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)		達成度目標の評価方法		ルーブリック					
					理想的な到達レベル	標準的な到達レベル	最低限必要な到達レベル	セルフチェック		
	① 科学技術に関する内容を、英語を媒体として理解することができる。(機械C-5、情報C-1/C-3、メディアC-3、生物C-2)		授業内課題、課題、定期試験で評価する。		・授業内課題及び課題の内容を9割以上理解している。 ・定期試験で9割以上問に正解している。	・授業内課題及び課題の内容を7-8割程度理解している。 ・定期試験で7-8割程度問に正解している。	・授業内課題及び課題の内容を6割以上理解している。 ・定期試験で6割以上問に正解している。			
	② 科学技術分野でよく使用される基本的な英語語彙や文法を習得する。(機械C-5、情報C-1、メディアC-3、生物C-2)		授業内課題、課題、定期試験で評価する。		・授業内課題及び課題の内容を9割以上理解している。 ・定期試験で9割以上問に正解している。	・授業内課題及び課題の内容を7-8割程度理解している。 ・定期試験で7-8割程度問に正解している。	・授業内課題及び課題の内容を6割以上理解している。 ・定期試験で6割以上問に正解している。			
③ 基礎的な科学技術論文の読み方及び書き方を習得し、英語で研究発表を行う基礎力を習得する。(機械C-4/C-5、情報C-1/C-3、メディアC-3、生物C-2)		授業内課題、課題、定期試験、Presentationで評価する。		・授業内課題及び課題の内容を9割以上理解している。 ・定期試験で9割以上問に正解している。 ・Presentationの評価スコアが9点以上である。	・授業内課題I及び課題の内容を7-8割程度理解している。 ・定期試験で7-8割程度問に正解している。 ・Presentationの評価スコアが7-8点程度である。	・授業内課題及び課題の内容を6割以上理解している。 ・定期試験で6割以上問に正解している。 ・Presentationの評価スコアが6点以上である。				
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学	
	◎	◎	○	◎	JABEEプログラム教育目標	C-4 C-5	C-1 C-3	C-3	C-2	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合										
		目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック		
評価項目			50	0	0	50				
基礎的理解		②	30			15				
応用力(実践・専門・融合)		①③	10			15				
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)		③				10				
主体的・継続的学修意欲		①②③	10			10				
授業概要、方針、履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本授業はContent and Language Integrated Learning (CLIL/ 内容言語統一型学習法)を用いて行う。</li> <li>・本授業では、指導者・受講者ともに英語をコミュニケーションの媒体として用いる。</li> <li>・CLIL原理である4Cs (Contents 内容, Communication コミュニケーション, Cognition 認識, Community 協学)に基づき、包括的な(holistic)言語学習を目指す。</li> <li>・明示的な説明(文法・語彙の解説、精読)にも焦点を置く。</li> <li>・毎授業4技能(reading, listening, writing, speaking)のTaskを課す。</li> <li>・オーセンティック教材(新聞・ネット記事、写真、統計データ、映像等)を扱い、英語学習に現実感を持つようにする。</li> <li>・受講者は、豊かな言語インプット・アウトプット・インタラクションを持つように心がける。</li> </ul>									
教科書・教材	プリント(授業で配布);オンライン教材<Webサイト、動画サイト等>									

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	Orientation & Introduction	2	Explanation for the course (purpose, evaluation) What's Content Language Integrated Learning (CLIL) ?	課題 1	
2	演習	2	# 1 How are CDs made? (Mechanical Engineering/Math) 授業内課題 1	課題 2	
3	演習	2	# 2 Why do we sleep? (Biology/Chemistry) 授業内課題 2	課題 3	
4	演習	2	# 3 Who invented the Internet? (IT) 授業内課題 3	課題 4	
5	演習	2	# 4 How many cells in the human body? (Biology) 授業内課題 4	課題 5	
6	演習	2	# 5 How old is the earth? (Astronomy) 授業内課題 5	課題 6	
7	演習	2	# 6 What is genetic engineering? (Biology) 授業内課題 6	課題 7	
8	演習	2	# 7 Why does a satellite need thermal blanket? (Mechanical Engineering) / 授業内課題 7	課題 8	
9	演習	2	# 8 Why invented electricity? (IT/Physics) 授業内課題 8	課題 9	
10	応用編<EST in depth #1 >	2	Technical terms of your own specialty	課題 10	
11	応用編<EST in depth #2>	2	The outline of scientific papers and its writing tips	課題 11	
12	応用編<EST in depth #3>	2	How to deliver your research presentation -Tips for successful research presentation	課題 12	
13	Presentations	2	The greatest scientist and inventor of all the time	課題 13	
14	Presentations	2	The greatest scientist and inventor of all the time	課題 14	
15	復習	2	Revision for the final test	課題 15	
期末	期末試験	[2]			
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
期末	期末試験				
学習時間合計		30	実時間		22.5
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)					標準的所用時間(試行)
①	課題 ( various types of tasks such as reading, listening & watching, writing )				各4時間×15回
②					
③					
<b>備考欄</b>					
(共通記述) ・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述)					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)